



2022年度 日英バイリンガル小学部(インリッチドクラス)について

施設名: 上海リビングストーンアメリカンスクール・日本部・日英バイリンガル小学部(インリッチドクラス)

所在地: 〒200335 上海市長寧区甘溪路580号(×協和路)

TEL:(021)6238-9853

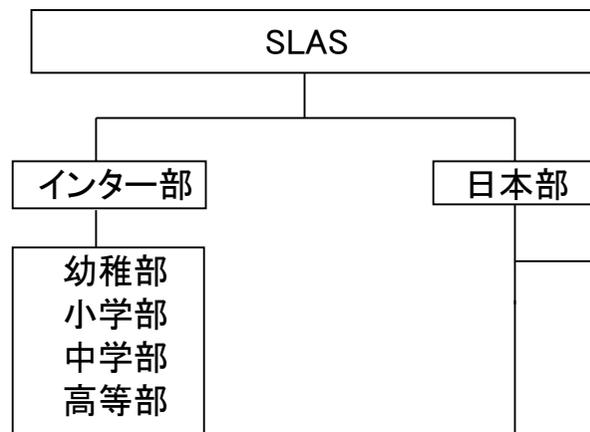
MAIL:(問い合わせ)lasjapan@gmail.com

DIRECT:187-0173-6701

HP:lasjapan.com



組織:



最寄り駅:地下鉄2号線 淞虹路駅より徒歩10分
121番バス終点駅隣り

バイリンガル幼稚園

3歳児(年少)クラス
4歳児(年中)クラス
5歳児(年長)クラス

日英バイリンガル小学部(インリッチドクラス)

G1(第1学年)	:1もしくは2クラス
G2(第2学年)	:1クラス
G3(第3学年)	:1クラス
G4(第4学年)	:1クラス
G5(第5学年)	:1クラス
G6(第6学年)	:1クラス



SLAS
インリッチドクラス

2022-1E

教育方針・教育目標

日本人としてのアイデンティティーを確立し、世界で活躍できる国際人を育成する。

1. 日本の学習指導要領をベースとした指導により、その年次に習得すべき学力を身につける。
2. 英語教育を通じて、異言語・異文化に興味を持ち理解する。

SLAS Core Values [SLAS全体の4つの柱]

Proficient Communicator	有効なコミュニケーションをとることができる。
Creative Thinker	柔軟に考えることができる。
Compassionate Citizens	世界の一員として人を思いやることができる。
Confident Individual	自分に自信を持つことができる。

学校生活

① 登下校

登校時間・・・7:40～8:05 下校時間・・・15:50～

<自己送迎> 7:40～8:00までに校門へお越しください。

<スクールバス> インター部と共同のバスに乗車します。バス停につきましては別途お問い合わせください。

地域によってはスクールバスが通らない場所もございます。その場合、最寄のバス停までお越しいただくか、自己送迎をお願いします。

<放課後> 全員帰宅します。児童は学校に残ることができません。

インター部及び日本部主催のアフタースクールに参加することもできます(別途費用)。

② 学習

日本の学習指導要領をベースとした指導を行っています。毎日45分×7時間授業です。

◆国語・社会・算数・生活・理科(3年以上)ー全て日本語で指導し、日本人学校と同じ教科書を使用します。

◆実技教科(体育、コンピューター、図工、ダンス、音楽)ー基本的にインター部の教員の英語による授業です。補足分は担任が日本語で指導します。

◆英語

英語はネイティブ教員が指導し、1日に2コマの授業を行ないます。

さらにレベル別の指導、サポート教員の配置を行ないます。

テストはインター部と同様のDRA(リーディングテスト)、IPT(スピーキング、リスニングテスト)、MAPテストを実施します。

※児童数により、複数学年を併せてレベル分けする可能性もあります。



③ 給食

カフェテリアでクラスごとに座って給食を食べます。

給食は毎日、校内のキッチンで調理したものを提供いたします。

④ 服装

SLAS指定のポロシャツ、パーカー、カーディガン、セーター、アウターを着用していただきます。

ズボン(またはスカート)は無地の黒・紺・ベージュ・デニムであれば私服を着用しても構いません。

⑤ 年間スケジュール

◆3学期制です。

1学期(4月～7月下旬) 2学期(8月下旬～12月中旬) 3学期(1月上旬～3月下旬)

◆休暇について

夏休み(7月下旬～8月中旬) 冬休み(12月中旬～1月上旬) 春休み(3月下旬～4月中旬)のほか、中国の祝日もお休みです。

例: 春節、労働節、端午節、中秋節、国慶節など

⑥ アフタースクール

インター部および日本部で、学期ごとにアフタースクールを開講しています。

インター部アフタースクールは基本的に英語で指導しますが、言語の指導についてはその言語で指導しています。

アフタースクールの開講時間は、月～木の15:50～16:50です。

(開講科目は学期、曜日、在籍している教員により異なります)

アフタースクールに参加しない児童は、通常時間に帰宅します。

◆アフタースクール開講科目について

運動系(トラック競技・バスケット・サッカー・スポーツクラブ・ダンス等)、文化系(折り紙・アート&クラフト・コンピューター・吹奏楽)、言語系(中国語、英語、日本語)など20種類ほどの様々なプログラムがあります。

※定員に達した場合、ご参加いただけない場合もございます。

※料金は開講科目ごとに異なります。

※バスをご利用の方は別途バス料金が発生いたします。



年間行事例

	休校日・祝祭日	インリッチドクラス行事	全校行事	健康安全行事	その他	通年
4月		入学式 1学期始業式		身体測定 健康診断・歯科検診	クラス懇談会 学校説明会	・委員会活動 (G4以上) ・English Day (毎週火) ・ハウス縦割り活動 ※行事は一例です。状況により延期・中止する場合や、保護者の方のご参加をご遠慮いただく場合がございます。
5月	労働節	1年生を迎える会	スプリングコンサート	避難訓練	授業参観週間	
6月	端午節	運動会 プール開き	インターナショナル フェスティバル スポーツデイ 		幼稚園保護者参観	
7月	夏季休校	1学期終業式 博物館(G2)			個人面談 オープンキャンパス①	
8月		2学期始業式(8月中旬) 夏休み作品展 プール納め			SLASインター部サマースクール	
9月	中秋節 敬老の日	秋祭り アクア講演(G4) スーパージョー見学(G3)	バックトゥースクールバッシュ	避難訓練	オープンキャンパス② クラス懇談会	
10月	国慶節	下水処理場見学(G4) 収穫祭(G1・G2) 林間学校(G5)	ハロウィンイベント 		授業参観週間 英検IBAテスト 知能検査	
11月	全校統一休校日	町探検(G2) 社会科見学(G5) 修学旅行(G6) 工場見学(G3)	ジョガソン		入学説明会 入学願書受付開始 新入学面接・試験	
12月	冬季休校	2学期終業式	クリスマス(ウインター)コンサート バイクセール 		希望制個人面談 新入学合格発表	
1月	春節	3学期始業式 新春おたのしみ会		身体測定 避難訓練	NRTテスト週間	
2月		学習発表会 2分の1成人式(G4) 6年生を送る会			入学事務説明会	
3月	春季休校	卒業式 修了式				



SLAS
インリッチドクラス
2022-4E

学用品について

- ◆登校初日は、毎日持ってくるもの 学校に常備しておくものを持ってきてください。
- ◆持ち物には全て(洋服なども含む)名前を書いてください。
- ◆制服・体操服は学校指定のものとなります。

◎：学校での購入可、または学校の仲介で購入可
○：個人で購入

No.	毎日持ってくるもの	G1	G2	G3	G4	G5	G6
1	通学かばん ※1参照	○	○	○	○	○	○
2	教科書 ※2参照	—	—	—	—	—	—
3	学習ノート ※3参照	○	○	○	○	○	○
4	筆記用具 筆箱・・・鉛筆5～6本【低学年B以上、高学年HB以上】 赤青鉛筆1本・硬筆用鉛筆2本【4B・6B】 消しゴム・定規・下敷き・鉛筆削り・油性ペン・フェルトペン※1参照	○	○	○	○	○	○
5	連絡帳	○	○	○	○	○	○
6	連絡帳袋	△	△	△	△	△	△
7	ハンカチ・ティッシュ	○	○	○	○	○	○
8	水筒 ※1参照	○	○	○	○	○	○

No.	学校に常備しておくもの	G1	G2	G3	G4	G5	G6
1	赤白帽子【週末持ち帰り】	◎	◎	◎	◎	◎	◎
2	手提げかばん【必要に応じて】※1参照	◎	◎	◎	◎	◎	◎
3	はさみ・のり・色鉛筆(12色以上)・クレヨン	○	○	○	○	○	○
4	雑巾 2枚(記名の必要はありません)	○	○	○	○	○	○

No.	その他(必要時に連絡をします)	G1	G2	G3	G4	G5	G6
1	プール活動セット・・・水着・キャップ・サンダル・タオル・ビニール袋	○	○	○	○	○	○
2	エプロン・三角巾					○	○
3	短縄(縄跳び用)	○	○	○	○	○	○
4	三角定規(二種類)		○	○	○	○	○
5	30cmものさし		○	○	○	○	○
6	分度器			○	○	○	○
7	コンパス			○	○	○	○
8	国語辞典(出版社は問いません。小学館など自由)			○	○	○	○
9	漢字辞典				○	○	○
10	電子辞書(英語辞典) ※4参照	○	○	○	○	○	○
11	鍵盤ハーモニカ / ホース	◎	◎				
12	ソプラノリコーダー(ジャーマン式)			◎	◎		
13	ウクレレ				◎		
14	オーケストラの楽器(学校で選択します)					◎	◎
15	水彩絵の具セット(12色)	◎	◎	◎	◎	◎	◎
16	書道セット(墨汁・書道の手引き・墨・中皿・ぼくちすずり・太筆・細筆・筆巻・文鎮・半紙ばさみ) ※半紙別売り(色 赤・青 2色)			◎	◎	◎	◎
17	半紙			◎	◎	◎	◎
18	裁縫セット・・・部品セット・糸切ばさみ・ステンレスはさみ・自動メジャー・竹尺・チャコペンシル2本・リッパー・ケース・裁縫(色 黒・ピンク2色)					◎	◎

※1	通学かばん	子どもが持ちやすく、毎日の持ち物が入る形態のもの、A4サイズが入るものが望ましいです。ランドセルで登校される児童も多くいます。
	上履き	当校では上履きは不要です。ただし、雨天時に室内で体育がある際には、運動靴を履いてくるか持参します。
	水筒	水・お茶を入れてください。首にかける形状のものが望ましいです。夏(6月～10月のみ)はスポーツドリンクも許可しています。
	手提げかばん	本や大きい荷物を持ち帰る際に使用します。大きめの本が入るサイズが望ましいです。
	フェルトペン	書写の授業で必ず使用します。学校でも購入できます。

※2	教科書	教科書は在上海日本総領事館でお受け取りください。 ① 日本の幼稚園・小学校からのご入学・ご編入の方は、海外子女教育振興財団へ直接お問い合わせください。 ② 教科書を受け取るためには在留届の届出が必要ですので、渡航後のお手続きをお忘れにならないようご注意ください。 ③ 日本国籍をお持ちでないお子さまは、学校で教科書をご購入いただけます。
----	-----	---

		G1	G2	G3	G4	G5	G6
【国語】	縦版 10マス	2					
	縦版 12マス		3				
	縦版 15マス			3			
	縦版 15行				3	3	3
【漢字練習】	縦版 84字	2	3	3			
	縦版 120字				3	3	3
【算数】	横版 7マス	3					
	縦版 17マス		2	2	2		
	縦版 10mmマスノート					2	2
【理科】	縦版 10mmマスノート			1	1	1	1
【社会】	縦版 10mmマスノート			1	1	1	1
【連絡帳】	B5縦版 10行	1					
	B5縦版 14行		1	1	1	1	1
【自主学习ノート】			2	2	2	2	2
【自由帳】(任意)							

- ・指定のノートがなければ別のノートでも可。前年度のノートを引き続き使用することも可。
- ・教科ごとにノートをご用意ください。
- ・クラスによってはノートを追加で用意してもらうことや、日記帳を用意してもらうことがあります。

※4	電子辞書	英語学習の際に便利です。授業中・家庭学習にも役立ちますのでご家庭にあれば活用してください。(和英・英和・英英が入っているものが便利です。) 中学年以上の日本語の授業でも使用することがあります。
----	------	--

費用について

学 年	学 費	給 食 費	交 通 費 (バ ス)	そ の 他 費 用
全学年統一	8,900元/月額 ※テクノロジー費を含む	482元/月額	1,600元/月額	・制服費(ポロシャツ・体操服など) ・ドリルなどの教材費及び受験費用 ・その他行事衣装代・行事費用等
学費等の返金について	返金規定に則り返金させていただきます。 返金の際には領収書原本が必要となります。			【納入方法】 学校でお渡しするキャッシュ袋に請求額を入れて ご提出ください。

※費用の合計金額に3%の税金が上乗せされます。

【奨学金について】

※割引対象は学費(8,900元)のみとなります。交通費・給食費等は割引対象外です。

本校では会社の補助額によって以下のように奨学金制度(割引制度)を設けております。

①学費・交通費・給食費、すべてが自己負担



学費の33%免除(自己負担額5,963元/月額)

②会社からの補助額(給食費・交通費含む)が1%~30%



学費自己負担分の28%免除

例)会社からの補助が2,000元 → 残り6,900元 × 72% = 4,968元(自己負担額)

③会社からの補助額(給食費・交通費含む)が31%~60%



学費自己負担分の23%免除

例)会社からの補助が3,000元 → 残り5,900元 × 77% = 4,543元(自己負担額)

◆奨学金申請書類◆

1)学費に関する負担証明書 2)個人事業主の方は営業許可証のコピー

※すべての書類がそろわない場合は奨学金対象外となる場合がございます。

【きょうだい割引について】

※詳細はお問い合わせ下さい。※奨学金制度と併用可

日本国内にきょうだい児のお子さまが在籍している場合は、きょうだいの上・下どちらかのお子さまの学費(または保育料)が5%割引となります。

きょうだい児がインター部に在籍している場合はきょうだい児の下のお子さまのみ、学費(または保育料)が5%割引となります。

※新年度や年度途中、項目や金額が変更になる場合がありますのでご了承ください。

※新型肺炎流行による防疫期間中のため、状況に応じて制度が変わる可能性があります。

※天災や疫病の流行など、当校の責任外による休校につきましては、返金の対象外です。



2022-6E

学費その他のお支払いについて

支払方法	①銀行振込 指定銀行:富邦華一銀行(First Sino Bank) 虹橋支店 ※口座からの引き落としは対応していません。	②学校持込み(直接) 現金のみの対応となります。カードでのお支払いは対応していません。
対応通貨	①中国元(RMB) ■アメリカドルにてお支払いの場合 支払日当日のレートを各自でご確認いただき、こちらの提示する金額(元)と同額となるドルでのお支払いとなります。 ※外貨管理局の通達により法人からのアメリカドルでのお支払いはできません。	②アメリカドル(US\$)
納入時期	3ヶ月ごとのお支払い	①4・5・6月分学費(給食費・交通費込)……4月納入(在園児・在校生は3月) ②7・8・9月分学費(給食費・交通費込)……6月納入 ③10・11・12月分学費(給食費・交通費込)……9月納入 ④1・2・3月分学費(給食費・交通費込)……12月納入
※上記以外の納入時期のお支払いは承っておりません。 ※途中編入の場合、入学時期によっては4ヶ月分をお支払いいただく事もあります。		

入学時のご提出書類について

入学確定後の事務説明の際には以下の書類をご提出ください。

1. パスポートの写真ページ及び居留許可証ページのコピー……ご入学されるお子さま及びご両親の分
2. 境外人員臨時住宿登記単及び上海市の外国人專家証または就業証のコピー
3. 戸籍謄本のコピー
4. 校内入校の為、又送迎の為の保護者IDカードが必要です。作成の為、保護者の方の証明写真(4cm x3cm)をご準備ください。

【ご編入の場合】上記以外に以下の書類をご提出ください。

1. 在学証明書
2. 指導要録の写し
3. 健康診断票・歯の検査票
4. 海外の日本人学校使用の教科書(渡航前に海外子女教育振興財団に問い合わせし、受領してください)

※2・3の書類は、厳封の上、保護者の方が持参していただいておりますので、在籍校にその旨申し出てください。



2022年度募集要項

募集対象：2010年4月2日～2016年4月1日生

募集人数：	【G1クラス】（第1学年） 最大50名※	2015年4月2日～2016年4月1日生
		※入学希望者数、教員の確保状況により1クラスになる場合もございます。
	【G2クラス】（第2学年） 若干名	2014年4月2日～2015年4月1日生
	【G3クラス】（第3学年） 若干名	2013年4月2日～2014年4月1日生
	【G4クラス】（第4学年） 若干名	2012年4月2日～2013年4月1日生
	【G5クラス】（第5学年） 10名程度	2011年4月2日～2012年4月1日生
	【G6クラス】（第6学年） 15名程度	2010年4月2日～2011年4月1日生

出願料： 1000円 銀行振込のみ ※出願料は返金できません。予めご了承ください。

※備考欄にJPE+お子さまのお名前をローマ字でお願いします。

※ごきょうだいの場合、一緒に合わせてお振込みいただけます。幼稚園はJPK+名前。

願書受付開始：2021年11月20日（土）午前9時（中国時間）

受付方法：願書と出願料の振込控え（スクリーンショットや写真等）を、メールにてお送りください。

あて先：gansho_lasjapan@yahoo.co.jp（担当：頼（らい））

※直接のお持ち込みや郵送は対応いたしかねます。



願書



お振り込み控え

转账日期
转账金额
备注

20日（土）には出願料の振込控えと願書を合わせてメールでお送りいただく必要がございます。出願料は20日（土）より前にあらかじめお振込みください。

※PDFまたはjpgでお送りください。zipやrarで圧縮したり、パスワードを付けたりしないでください。

※ファイル名は可能であればお子さまのお名前をつけていただくと助かります。

※メールの件名は「2022年度小学部願書送付」など、願書だとわかるようなものをお願いいたします。

※願書受付後、事務から受付完了のメールをお送りします。数日経ってもメールが届かない方はご連絡ください。

20日（土）午前9時（中国時間）以降に送られたメールが対象となり、先着順で受付をいたします。

受付日時以前に送られたメールは、22日（月）8時（中国時間）の時点で届いているメールの最後尾に並びます。

必ず2021年11月20日（土）午前9時（中国時間）以降に願書をご提出ください。

選考について：ご入学は面接と試験（試験はG1のみ）を経て確定いたします。

願書提出のみで確定ではありません。

面接について：面接予約フォームURLを、願書ご提出後にメールにてご案内いたします。

予約フォームより面接日時をご予約ください。面接は当校にて実施いたします。

上記期間中に上海にいらっしゃらない場合、渡航後に実施いたします。

合否について：願書受付順に「入学枠」が付与されます。

「入学枠」を持ち、かつ面接に合格した方が、「入学確定」となります。

「入学枠」を持っていて、面接がまだお済でない方は「入学枠確定」となります。

「入学枠」をお持ちでない方は、ウェイティング登録となります。

入学（枠）の確定は、2021年12月15日（水）にHPにて発表いたします。



優先入学制度について

【優先入学 2021年11月10日(水)～2021年11月29日(月)まで
願書受付】この期間内にご提出された入学願書のみ優先入学扱いとなります。

【対象者】内部進学児、当校きょうだい児、在籍経験のある元園児・児童本人またはそのきょうだい児

【提出方法】現在きょうだい児が登園・登校されている場合は、お子さま経由での願書提出が可能です。

【出願料】優先入学の方も、出願料1000元が必要です。

【面接】優先入学の方も、面接が必要です。別途お申込みフォームからご予約ください。

ご入学までの流れ

【入学説明会】2021年11月10日(水)午前10時(中国時間)～ 2021年11月11日(木)午前10時(中国時間)～	当校にて開催いたします(要予約)。 オンラインにて開催します(要予約)。
【願書受付】2021年11月20日(土)午前9時(中国時間)～	メールにて受付いたします。
【面接】2021年11月24日(水)～12月10日(金)	ご来校いただきます。
【試験(G1のみ)】2021年11月24日(水)～12月10日(金)	ご来校いただきます。
【合格発表】2021年12月15日(水)	ホームページにて発表いたします。
【入学手続き】2022年1月下旬～2月中旬ごろ	開催形式は未定です。
【入学式】2022年4月	開催形式は未定です。

ご入学・面接・お手続き等に関するお問い合わせ先

【施設名】上海リビングストーンアメリカンスクール・日本部・日英バイリンガル小学部(インリッチドクラス)

【所在地】〒200335 上海市長寧区甘溪路580号

【電話】6238-9853 平日9:00～16:00

【メール】lasjapan@gmail.com

【担当者】頼(らい)

出願料の振込先

銀行名	First Sino Bank Hong Qiao Sub-Branch 富邦華一銀行虹桥支行		
住所	No.88 East RongHua Road, Changning Shanghai 201103, P.R.C 上海市榮華東道 88 号 201103	電話番号	(8621) 2029-2888
A/C Name 人民元口座名	上海李文斯顿美国外籍人员子女学校	RMB A/C 人民元口座番号	50100001100004085
A/C Name ドル口座名	Shanghai Livingston American School	USD A/C ドル口座番号	50100001200004087 ※法人からはドルでのお振り込みはできません
Remark	(幼稚園の場合)JPK+お子さまのお名前(ローマ字) (小学部の場合)JPE+お子さまのお名前(ローマ字)	SWIFT	FSBCCNSH



2022年度 SLAS 日英バイリンガル小学部（インリッチドクラス）

日英バイリンガル小学部（インリッチドクラス）は、アメリカンスクール内にある主に日本人向けの小学部でアメリカンスクールならではの特色を取り入れながら、より国際感覚を身につけられる環境を整えています。「豊かにする・強化する」という意味の「インリッチド（Enriched）」。その言葉の意味のとおり、インリッチドクラスでは子どもたちの知識や経験、人間性をより豊かにするプログラムを取り入れています。

日英バイリンガル小学部（インリッチドクラス）は、日本の公立小学校で必修化となった『英語科』の授業を毎日45分×2時間取り組みます。また、英語で実技科目を学ぶ『イマージョンプログラム』を取り入れています。『イマージョンプログラム』とは一言でいうと、“英語を学ぶ”のではなく、“英語で他教科を学ぶ”ということです。『イマージョンプログラム』を通じて小学校で習得すべき内容を身につけながら、英語力の向上を目指すクラスです。

そして、2022年度より、インリッチドクラスは、子ども達により異文化・異言語に親しみ、国際感覚を身につけられるよう時間割やカリキュラムを大幅に変更します。

※2022年度からの変更点

【英語の強化】

現在、英語の授業を各学年毎日「45分×1時間」実施しておりますが、2022年度より毎日「45分×2時間」に変更させていただきます。
授業の増加にともない、英語教員を現在の2人から増員いたします。
児童の習得度に沿ったレベル分けを行い、インター部で採用しているパソコンを利用した「マップテスト」を導入します。

【時間割の変更（授業時数の増加）】

現在の「45分×6時間」を「45分×7時間」に変更させていただきます。

【イマージョンクラス（算数・生活・理科）の廃止】

現在、算数・生活・理科は、日本人教員による、英語で学習する「イマージョンクラス」を実施しておりますが、2022年度からは該当科目を「日本語」で指導いたします。

【通学バスの変更】

インリッチドクラスの児童は当校インター部の学生が利用しているバスに乗車することとなります。

【学費】

2022年度につきまして、学費の値上げは予定されておりません。
ただし、当局からの指示や想定をうわまわる規模の財政的な問題が発生した場合には保護者のみなさまのご同意を求める場合があることをご理解いただければ幸いです。

【テスト費用の徴収】

インター部で導入している英語テスト（マップテスト）の費用を別途請求させていただくこととなります。

①教育方針・教育目標

日本人としてのアイデンティティを確立し、世界で活躍できる国際人を育成する

- 1、日本の学習指導要領をベースとした指導により、その年次に習得すべき学力を身につける
- 2、英語教育を通じて、異言語・異文化に興味を持ち理解する

SLAS Core Values [SLAS全体の4つの柱]



Compassionate Citizens
世界の一員として人を思いやることができる



Confident Individual
自分に自信を持つことができる



Creative Thinker
柔軟に考えることができる



Proficient Communicator
有効なコミュニケーションをとることができる

②日英バイリンガル小学部（インリッチドクラス）の特徴

【日本の学習指導要領をカバー】

日本の「学習指導要領」をベースとした指導を行っています。いずれ日本に帰国されるご家庭や、日本の教育をしっかりと受けさせたいご家庭にとっては安心のプログラムとなっています。

【毎日の英語指導】

「国語科」と同じように「英語科」の授業が毎日45分×2時間あります。インター部と同様のカリフォルニア州のカリキュラムを採用し、インター部教員が毎日指導にあたっています。さらにレベル別の指導、サポート教員の配置などすべての児童のレベルが上がるよう工夫しています。

【スペシャルクラス】

実技教科(体育、コンピューター、図工、ダンス、音楽)は基本的にインター部教員がインター部と同じ内容で指導にあたります。ただし、インター部とは長期休みが異なる為、その間は担任が日本語で指導します。英語で他教科を指導するイマージョンプログラムです。

【アフタースクール】

毎週月～木曜日15:45～16:45でインター部の主催するアフタースクールに参加が可能です。運動系・文科系合わせて20種類程度のクラスを開講しています。(料金は別途発生)

【充実した環境】

校内は異文化や異言語が当たり前で溢れています。英語や中国語で挨拶をしたり、アメリカンスクールならではのクリスマスやハロウィン等イベントに参加したり、子どもたちは日々様々な文化や言語に触れて生活しています。

【中国政府が認可した正式な学校】

中国政府から認可を受けた正式な学校法人です。また、アメリカの教育認定機関である「WASC」からの認可も受けていますのでお子さまを安心してお預けいただけます。

③授業日数・授業時数

授業日数 200日 (2021年度)

授業時数 約195日 × 毎日7時間 = 年間1365時間

【2021年度学習指導要領で定められた1年生の授業時数と比較】

学年	国語	算数	生活	音楽	図工	体育	道徳	英語	特活	コンピューター	合計
1年生	306	136	102	68	68	102	34	-	34	-	850
インリッチドクラスG1	306	136	102	68	68	102	34	400	34	34	1284

※1365-1284=81時間は遅れている授業にあてる。

※週1回の中国語クラスも検討中。

④時間割

来年度のG1の具体的な時間割(予定)

		Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	8:25~9:10	Japanese	Japanese	Japanese	Japanese	Japanese
2	9:15~10:00	Dance	Music	Art	P.E.	Computer
3	10:10~10:55	English	English	English	English	English
4	11:00~11:45	English	English	English	English	English
	11:50~12:20	Lunch	Lunch	Lunch	Lunch	Lunch
5	12:50~1:35	P.E.	Living	Art/Japanese	Living	Living
6	13:40~2:25	Japanese	Moral	Art/Japanese	Music	Japanese
7	2:30~3:15	Math	Math	Math	Math	HR

日本語による授業

英語による授業

※G1は入学後しばらくは、学校生活に慣れるために柔軟に対応

⑤授業内容

- 国語・算数・生活・理科・社会(理科・社会は3年以上)ー全て日本語での指導。海外子女用教科書を使用。
- スペシャルクラス(体育、コンピューター、図工、ダンス、音楽)ー基本的にインター部教員の英語による授業。補足分は担任が日本語で指導。
また、インター部は6月中旬から年度末の休みに入るため、その時期は実技教科も担任が指導。
- 英語ーインター部教員がインター部と同様のカリフォルニアのカリキュラムをベースに指導。

⑥評価

- 学期末に通知表を渡す。(年3回) G1の1学期のみ2段階評価。それ以降は3段階評価。
- 日本語での一般的な通知表の他に英語科のみの成績表も作成。
- 年度末に図書文化社のNRTテスト(全国標準学力検査)を実施し、その段階での学力を測る。

⑦制服

SLAS指定の制服、ハウスTシャツ、体操着等を購入。
(その他、各行事やイベントでコスチュームやTシャツを購入することもあり。)

⑧英語の内容・宿題について

- テストーDRA(リーディングテスト) 年3回
IPT(スピーキング、リスニングテスト) 年2回
MAPテスト/年3回
- その他の内容・宿題については別紙資料参照。

⑨入学にあたって保護者の皆さまへお願い

この度は、たくさんのお数ある学校の中から当校インリッチドクラスを選択肢の中に入れていただきありがとうございます。これからお子さまを就学させるにあたり、保護者の皆さまは色々と悩まれているかと思います。小学校になると、身の回りのことは自分でできるようにならなくてはなりません、そうなるまでの習慣化するまではご家庭でのサポートが必ず必要です。

学習の前に大切なことは、「生活習慣の確立」です。早寝・早起き・朝ごはん、持ち物の点検、忘れ物をしない、家庭学習の習慣化、提出物の期限を守るなど、子ども達の学校生活が安定して送れるようサポートをお願いします。安定した学校生活を送ることが、学習に最も大切なことです。

その上で、インリッチドクラスのカリキュラムは授業時数も多く、休み時間も限られているため、保護者の皆さまのご家庭でのフォローやサポートが必要不可欠です。宿題も日本語と英語で両方出しています。日本語+英語を勉強することはとても大変なことです、保護者の皆さまも子ども達と一緒に頑張る気持ちで入学していただきたいと思っております。

最近では英語の需要も高まり、2020年度から公立の小学校でも3年生以上は英語が必修化され、5年生からは教科化されています。今後ますます英語教育が早期化されていきますが、まずは「英語は楽しい」「色々な国の人と話をしてみたい」など、子ども達が意欲的に、主体的に学べるようにすることが大切です。言語はすぐには上達しませんし、結果も出ません。興味を持ち、楽しんで継続することが重要だと考えています。

また、日本語教育も重要です。まずは国語力や日本で学ぶ学習内容をしっかりと定着させることが大切です。その上で英語学習がありますので当校の方針をご理解のもとご入学いただけますと幸いです。

最後に、学校とご家庭の連携が子ども達の成長にとって最も重要なことです。学校といつでも情報を共有し、協力して子ども達の生活環境を整えてくださるご家庭を私達は歓迎します。

⑩入学までに身につけてほしいこと

●身の回りのことは自分でできるようにする。

小学生は自分のことは自分でしなくてはなりません。できずに困ってしまうのは子ども達自身です。入学までに最低限、以下の項目はできるようになっていると、スムーズに学校生活を送ることができます。

- (1) 衣服や靴の着脱が自分でできる。
- (2) 自分の荷物の管理、整理整頓ができる。
- (3) 好き嫌いせずに食事を20分以内にきれいに食べることができる。
- (4) 時計をみて動くことができる。
- (5) 人の話をきちんと座って、静かに聞くことができる。
- (6) 自分の気持ちを日本語で伝えることができる。

●英語を身近に感じることができる環境をつくる。

入学後、英語の指導をスムーズに進めるために、入学までに以下の内容の学習をご家庭でお願いします。

- (1) 自分の名前が英語で書ける。
- (2) AからZのアルファベット26文字の大文字と小文字が書ける。
- (3) AからZのアルファベット26文字を正しく読み、発音できること。
(例：appleのaは「エイ」ではなく「ア」とわかること。)
- (4) 英語で1～20までが言える。
- (5) 英語で色が言える。(赤、青、黄色、黒、白、緑、灰色、茶など)
- (6) 以下の単語・フレーズの意味を理解し、自分で発音できる。
○Bathroom ○Thank you ○Sit down
○Water ○Yes/No ○Raise your hand

新1年生へのお勧めウェブサイト
MES English
【 <http://mes-english.com/> 】
アルファベットの練習プリント
もあります。

⑪入学試験要項

11月22日(月)～12月10日(金)

- ①就学時知能検査
- ②行動観察
- ③親子面接

①、②あわせて15:40以降に1時間程度要します。動きやすい服装でお越しください。持ち物は特に必要ありません。

保護者の方は待合室でお待ちいただきます。

③については①、②とは別日での10:00以降で行います。

ご両親(都合がつかない場合はお父様もしくはお母様)とお越しください。服装は自由です。1家庭30分程度です。

詳しい日程は、願書提出後に追ってお知らせします。

①就学時知能検査

日本で行われている標準的な知能検査を実施します。(ペーパーテストで、設問は口頭で説明します。)

数の概念・仲間はずれ・仲間探し・同じ図形探しなどの設問を通して、日本語の理解力・観察力・思考力をみます。

また、学齢に伴う知的発達を検査します。

②行動観察

5名程度の集団で受験します。

簡単な質疑応答を通して基本的な生活習慣(話を聞く姿勢、目線、座り方、話し方)、

日本語でのコミュニケーション能力をみます。また、簡単な運動テストを通して基本的な運動能力をみます。

さらに英語での簡単な質疑応答を通して、現段階での英語力をみます。

③親子面接

親子で面接をします。お子様への質問を通して、日本語でのコミュニケーション能力をみます。

保護者の方への質問を通して、当校へのご理解があるか、判断させていただきます。

また、お子様の様子や親子の関係性も見させていただきます。

※今回の資料に関して、新型コロナの影響で、集団での活動が行えなかったり、制限される場合があります。
また、カリキュラムに変更が出る場合もあります。
ご理解とご協力の程、よろしく申し上げます。



Dear Grade 1 Parents,
G1 保護者の皆さま

Welcome to SLAS. It is a joy to have your child in Enriched English program. This program is distinguished for first graders at the beginning stage of English language acquisition that focuses on students development in listening, speaking, reading and writing. The overriding goal is to help English learners continue to reinforce the language and academic skills they need in order to succeed academically and personally. We will use Common Core learning standards to plan lessons. Our ELD specialists use a variety of effective instructional approaches to assist in English language development to allow equity to the curriculum. The program targets students' development of academic language to prepare them to be successful in all academic areas.

SLAS へようこそ

お子さんが Enriched English プログラムに参加されることを嬉しく思います。このプログラムは、英語習得の初期段階にある小学 1 年生を対象としており、リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの上達に重点を置いています。このプログラムの最大の目的は、英語学習者が学習面でも個人的にも成功するために必要な言語スキルとアカデミックスキルを強化し続けることです。レッスンの計画には、コモンコアの学習基準を使用します。ELD スペシャリストは、カリキュラムに公平性を持たせるために、様々な効果的な指導方法を用いて英語力の向上を支援します。このプログラムでは、生徒のアカデミック言語の発達を目標とし、すべてのアカデミック分野で成功するための準備をします。

In the classroom 教室にて

Students will work on reading, writing, listening and speaking in the English class. Each week, they will read a new book and take test on this book. They will use the target vocabulary from the story and from the high frequency list to write sentences, stories and reports. The grade will be based on their work completed in the class.

英語の授業では、「読む」「書く」「聞く」「話す」を行います。毎週、新しい本を読み、その本についてのテストを行います。物語の中で出てきたターゲットボキャブラリーや高頻度リストを使って、センテンスやストーリー、レポートを書いています。成績は、このクラスでの学習内容に基づいて評価されます。

Homework 宿題

Your child will have homework every night. The homework will be spelling practice and a reading log.

Your child reads out loud the word and makes a sentence for each target vocabulary

毎晩の宿題が出ます。宿題の内容は、スペリングの練習とリーディングログ（リーディングの記録）です。

ターゲットボキャブラリーの各単語を声に出して読み、文を作ります。

*Steps of Guidance at Home:

Example: "is"

1. Point to "is" and ask your child to say "is" with you
2. Help your child make a sentence using "is" verbally. Ex: "My brother is smart."
3. Finish the rest of words following these steps
4. Review by sounding out the beginning/middle/ending parts of each word
5. Have your child read aloud all target vocabulary independently

*家庭での指導のステップ

例 "is"

1. is "を指差して、お子さんに一緒に "is "とってもらう。
2. お子さんが口頭で "is "を使って文章を作るのを手伝う。例: "My brother is smart."
3. 残りの単語も同様の手順で取り組む。
4. それぞれの単語の最初の部分、真ん中の部分、最後の部分を発音して復習する。
5. お子さんがターゲットとなる語彙をすべて単独ではっきりと音読する。

**A Spelling Approach Behind the Scenes:

You child is instructed in whole English learning environment. At this beginning stage of second language acquisition, I am expecting your child will be able to spell when he/she sounds out the word after first trimester. It's very important to

guide them read through over and over again, so that they will be very familiar with those words and finally **remember the word as a picture or as a shape** but not memorize how letters are put together as a word. These high frequency words are being built as bridges to help your child be a successful reader, writer and communicator.

**スペリング・アプローチについて

お子さんは全英語での学習環境において指導を受けています。この第二言語習得の初期段階では、1 学期が終わった後には単語を発音して綴ることができるようになって見えています。そのためには、何度も何度も読み聞かせをして、その単語に慣れ親しみ、最終的には**絵や形として単語**を覚えますが、文字がどのように単語として組み合わせられているかを暗記することはしません。これらの高頻度単語は、子供が良い読み手、書き手、コミュニケーターになるための橋渡しになるように構築されています。

***Expectations on Spelling Test:

The objectives of having weekly spelling tests for students are 1) recognize each target vocabulary verbally when they read, 2) spell it out phonetically in both guided and independent writing, and 3) recall it in their listening and speaking.

***スペリングテストに期待すること

毎週スペリングテストを実施する目的は、1) 読むときにターゲットとなる語彙を口頭で認識する、2) ガイド付きの文章や自分で書いた文章の中でその語彙を音声で綴る、3) 聞くとときや話すときにその語彙を思い出す、といったことにあります。

Raz-Kids Reading ラズキッズ・リーディング

The Log-In information and password will be send home by the end of April. Please read through the letter of instruction carefully. Help your child log in, and have them start reading with the level they are assigned. The level will be set for each student in Raz-Kids. Students should master all of the stories in their level. Students should take the assessments at the end of each book. The teacher will track the students' progress.

ログイン情報とパスワードは、4 月末ごろにお知らせします。ご案内の手紙をよくお読みください。お子さんがログインして、指定されたレベルで読み始められるようにしてください。レベルは Raz-Kids 内で各生徒に応じて設定されます。自分のレベルにあったストーリーをすべてマスターしてください。生徒は各読み物の終わりにある評価を受けなければなりません。教師は生徒のリーディング進捗を把握します。

*Steps of Guidance at Home:

- 1) Listen to the book with the audio (at least twice)
- 2) Read the book aloud until your child reads fluently
- 3) Check on the comprehension quiz
- 4) Retell the story from the beginning, the middle and the end
- 5) Mark on the reading log for that week
- 6) Read for 30 minutes every night
- 7) Move to next book

*家庭での指導のステップ

- 1) 音声付きの本を聞く（最低 2 回）
- 2) お子さんが流暢に読めるようになるまで、本を音読する
- 3) 理解度チェックのための小テスト
- 4) 物語の最初、中間、最後を順序だてて自分の言葉で話す
- 5) その週の読書記録をつける
- 6) 毎晩 30 分読む
- 7) 次の本に移る

Thank you for your support and understanding!

皆様のご理解とご協力に感謝いたします。